

「先天性心疾患を有する新生児・乳児における心臓手術周術期の中心静脈カテーテル関連血栓の危険因子の探索」

1. 研究の対象

2023年1月～2025年12月に生後6カ月未満で先天性心疾患に対する心臓手術をうけ当院PICUへ入室した方のうち、中心静脈カテーテルを留置した方

2. 研究目的・方法

小児の中心静脈カテーテル関連血栓（CRT）は、死亡率上昇や上大静脈症候群などの重大な合併症につながることで知られています。近年、CRTの発生率は劇的に増加しており、CRT発生の予測と予防の重要性は増しています。小児（特に先天性心疾患を有する方）のCRTに関しては、これまで様々な研究が行われてきましたが、CRTのスクリーニング方法が確立しておらず、実際にCRTがどの程度発生するのかがわかっていません。このため、CRT発生を予測するための危険因子の解明も不十分です。そこで本研究は、これまでの研究をもとに「生後6カ月未満で先天性心疾患に対する心臓手術をうけ当院PICUへ入院した方のうち、中心静脈カテーテルを留置した方」を対象を絞り、対象となった全ての方で超音波検査装置を用いてCRTの有無を検索し（CRTのスクリーニングを行い）、その発生頻度と危険因子について探索することを目的としています。

3. 研究方法に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、心疾患に対する治療歴、中心静脈カテーテルの種類や留置期間等

4. 研究期間

西暦2023年1月1日～西暦2025年12月31日

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

〒989-3126 仙台市青葉区落合4丁目 3-17 宮城県立こども病院

電話：022-391-5111（代表）

研究責任者：宮城県立こども病院 集中治療科部長 小野頼母